

令和6年度入学式式辞（抜粋）

さて、ただ今、本校への入学を許可いたしました五十四名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を、教職員、在校生一同、心から歓迎いたします。

皆さんは、今日から、新学科「社会共創科」の一期生として第一歩を踏み出すこととなります。社会共創科では、地域連携を教育課程に位置づけるとともに、皆さんの興味・関心に応じた、個別最適な学習環境を整備することで、これまで以上に学びに対する主体性を高めます。

そこで、高校生活が始まるにあたり、皆さんに一つお願いしたいことがあります。それは、「思い切ってやり始める」ということです。

皆さんは、高校生活で勉強や部活動、探究活動などを頑張りたいと心躍らせていると思います。本校は、伊方町唯一の高校として、自然豊かな環境の中で、町や地域の方々から、様々なご支援を頂きながら、探究型・課題解決型の学びを推進しており、今年度から、地域の方々を講師とした「未咲輝ゼミ」を開講する予定です。他校では経験できない教育活動を展開し、皆さんの「やりたいこと」を応援します。是非、やりたいこと、興味・関心があることを思い切ってやり始め

てください。

とにかく一步踏み出して、やり始めることが大切です。やり始めると、考えていたことと異なり、いろいろなことが分かってきます。うまくいこうが失敗しようが、その全てが経験として蓄積され、創意工夫に繋がります。経験に勝る学習はないと私は考えています。

そうは言っても、今現在、高校生活に対して、不安な気持ちで胸が張り裂けそうで、それどころでない人もいるでしょう。大丈夫です。教職員、在校生、地域の方々が、しっかり手を差し伸べます。皆さんは勇気を出して、その手を掴んでください。

今日から始まる高校生活の主人公は、あなたです。とにかく一步踏み出し、新しい自分にチャレンジしてみませんか。

新入生の皆さんが、たくましく成長することを心から期待して、式辞といたします。